

## 東日印刷（TONICHI）が製造・販売 埼玉・熊谷市の記者会見ボードに布製看板「QuickMobile」採用 ～自治体初！工具不要・約10秒で設営可能な環境配慮型サイネージ～

世界最大級の新聞印刷会社、東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、社長：西川 光昭、以下 TONICHI）が製造・販売するペットボトル100%リサイクル布を使った布製電照看板に、工具不要・約10秒でフレームの組み立て可能な新シリーズ「Quick Mobile（以下、クイックモバイル）」が登場。埼玉県熊谷市の記者会見用バックボードとして採用されました。クイックモバイルが自治体で採用されたのは初となります。



熊谷市では従来、バックボード代わりに布を壁面に貼り付けて記者会見を行っていましたが、未使用時の保管による「折り目やシワ」が目立つことが長年の課題でした。今回、この課題を解消するため、当社が特許取得の折り畳み構造のフレーム「クイックモバイル」を提案。「工具不要で約10秒でフレームの組み立てが可能」「布をピンと張れる構造により、会見時の見栄えが大幅に向上」といった機能性を高く評価いただき採用が決まりました。

クイックモバイルはフレーム内蔵のLEDでビジュアル面が光る「内照式」と、軽さを追求した「非内照式」の2タイプがあります。ジャバラ式のフレーム構造により、誰でも直感的に短時間で設営・撤収が可能です。基本サイズは高さ2m×幅1mで、複数の連結が可能。専用ケースがセットになっており、持ち運びも保管も簡単にできます。一方、ビジュアル面には100%ペットボトルリサイクルの布を使用し、環境負荷を軽減。昇華転写印刷により、鮮やかな発色と、折り畳んでもビジュアルが傷まない耐久性を両立しています。

この度のクイックモバイル採用に合わせてビジュアルも新調し、熊谷市の公式発信の場に華を添えています。熊谷市の職員の方からは「設置が簡単で、時間がないときは特に助かっている。市民のみなさんへの大切な情報発信が迅速に美しく対応できる」とのお声をいただきました。

TONICHI グループは、“世の中の看板をすべて環境にやさしい布製看板に”という思いのもと、今後も自治体・公共施設への提案をさらに強化してまいります。

〈本件に関するお問合せ〉

東日印刷株式会社 プロモーション本部

[tonichi-printing.co.jp/inquiry/for-media](https://tonichi-printing.co.jp/inquiry/for-media)

「TONICHI 報道問い合わせ」で検索してください